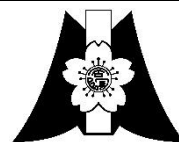


宕陰校だより



11月号

R6.11.1発行

京都市立宕陰小中学校

〒616-8486
右京区嵯峨越畑南ノ町32-2
TEL 0771-44-0310
校長 明田 圭子

運動会 9月29日(日)、宕陰大運動会が行われました。多くの地域の皆様と本校の児童生徒・教職員がひとつになって、楽しく過ごすことが出来ました。児童生徒は、一輪車・ハードル走・リレーなどの競技、宕陰太鼓の発表など練習してきた成果を精いっぱい発揮していました。地域の皆様には、児童生徒に対するあたたかい声掛けや応援、また、早朝からの準備や後片付けなど、色々とお世話になりありがとうございました。



ハロウィン祭にて 10月13日(日)、地域行事「宕陰ハロウィン祭2024」が行われました。会場の一角をお借りして、地域の方にご指導の下、作ったお米と学校の畑で作った野菜を販売する体験をしました。8月の「竹灯籠」での体験から2回目でしたので、出店するにあたっての準備やお客さんへの声掛けなど、少しずつ慣れたこともあり、完売することができました。ご購入いただいた皆様、ありがとうございました。学校の電子メールに試食をした嬉しい感想を寄せていただきました。また、ご試食いただいた感想などお寄せいただけるとありがたいです。



収穫祭 10月10日(火)、収穫祭を行いました。地域の方々に来ていただき、しめ縄飾りの作り方を教えていただきました。「縄をなう」という作業がとても難しかったですが、昨年度も教えていただいたので、みんな上手に完成しました。その後、子どもたちが米作りを通して学んだことや感じたことなどの振り返りを発表しました。最後は宕陰太鼓で締めくくり、『太鼓囃子』『神輿太鼓』『宕陰太鼓』の3曲を披露しました。収穫の喜びと感謝の気持ちが込められたすばらしい発表でした。今回の収穫祭を通して地域の方々と直接交流を図ることができました。ご出席いただきました保護者・地域の皆様、ありがとうございました。



研究発表会 10月22日(火)、研究発表会を行いました。1時間目は、3年国語科と7年社会科の授業を公開しました。また、2時間目は、児童生徒自身が探究した内容をポスターセッション形式で発表する第2回宕陰キラキラ Talking Timeを行いました。今回のテーマは、3年生「宕陰の棚田『竹灯籠編』」、5年生「SDGs〔宕陰の自然〕～電気自動車編～」、6年生「人口減少が進むとどうなるのか?」、7年生「eスポーツプレイヤーになるには」「弁護士になるには」「イラストレーターになるには」でした。京都市、府下より多くの方にお越しいただき児童生徒の頑張る姿を見ていただくことができました。



学校教育目標 「一人一人が輝き、ふるさとへの誇りと愛着をもった人間性豊かな子どもの育成」

校長室より

研修会で京都大学 明和政子教授のお話を聞く機会がありました。「ヒトの脳とこころの育ち」という非常に興味深いものでした。まず、昭和世代の私たちの脳は経験や体験を通して脳を育てきた「昭和脳」といそうです。Z世代と言われる若者は生まれたときからIT環境に育ち実世界とは異なる時空間で過ごすことが多くなっています。そして、子どもの脳は大人の脳のミニチュア版ではなく、ヒトという生物は、環境の影響を受けながら長い年月をかけて脳を発達させるということ。身体機能の成熟は14, 15歳くらいに完成しますが、身体と脳の成熟には大きなギャップが存在するというわけです。

思春期の子どもをもつ親御さんの中には「彼らの言動や行動が理解できない」と悩んでおられる方も多いと思います。私も娘が話す「ビジュ（ビジュアル）」「とりま（取りあえずまあ）」など、それ何？と聞かないと意味がよく分からないものがあります。そして、思春期の子どもには、第2次性徴期に起こる性ホルモンの急激な成長により「感情爆発」が起こります。イライラ、ドキドキ、何だかしんどい、不安でしょうがない等自分ではコントロールできない難しい感情が湧き出てくるのです。大人なら他人から多少嫌なことを言われても、「まあ我慢しよう」と気持ちを切り替えることができます。それは大人の成熟した脳を持っているからです。しかし、思春期の脳はまだ未成熟のため理性で感情を抑え込むことが難しいのです。しかしこの時期、先を見通したり我慢したりする脳が未成熟であるからこそ、自分の好奇心、冒険心のままに色々なことに挑戦できる良さも兼ね揃えています。大人から温かく見守られて育った巣から飛び立ち、自立していくためには、やはり色々な人と出会いや経験をしながら、喜びや悲しみ、成功や失敗を重ねなければなりません。こうした中で自分とは何者か、どのような存在かというアイデンティティーを形成するのでしょう。不安を抱えながらも新しい世界に飛び込みたいという動機、好奇心を育てていきたいものです。ヒトの脳の発達には25～30年かかるそうです。もう過ぎ去ってしまったと思う大人の方もいらっしゃるでしょうが、子どもたちの脳はまさに発達途上です。義務教育学校9年間の育ちを見守る私たち教職員、保護者、地域の皆様とともに子どもたちの伴走者でありたいものです。

さて、本校は10月の収穫祭において、地域のお年寄りの方からしめ縄作りの手ほどきを受けました。子どもたちは藁をなうことに悪戦苦闘しながらしめ飾りを完成させました。そして、本日実施しました学芸会では、午前中は児童生徒の発表を行いました。今日に向けて一生懸命練習したしんどさ、上手くてきた喜び、達成感を味わったことでしょう。午後はプロによるマジックショーと本物の芸術に触れることができました。本物に出会ったり触れ合ったりすることにより子どもの心に響く体験から感性も育てていきたいと思えます。



日	曜	11月行事
1	金	学芸会 完全下校冬時間変更
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	教育相談Ⅰ 午前学芸会予備日 ①学芸会後片付け ②合同学活5～9年 ⑤⑥伝統文化（匠）
6	水	教育相談Ⅱ 本部会 入学届受付締切 ④非行防止教室6年 SC来校
7	木	フッ化物洗口 ALT来校
8	金	教育相談Ⅲ 保健安全の日 発育測定 部活動1st 巡回文庫・自由参観 ⑤⑥国際理解（全校）
9	土	
10	日	
11	月	③避難訓練 預り金振替日 午後学芸会予備日
12	火	④環境学習5年 ⑥岩陰太鼓ラスト
13	水	1万歩運動の日 本部会 SC来校 ⑥児童生徒会選挙・認証式
14	木	フッ化物洗口 ALT来校
15	金	秋の遠足3・5年
16	土	
17	日	自主防災
18	月	テスト週間 一輪車検定 SC来校・面談Ⅱ
19	火	歯科検診・歯科巡回指導 SC来校・面談Ⅲ
20	水	1万歩運動の日 本部会
21	木	フッ化物洗口 にこにこの日 ALT来校
22	金	部活動1st
23	土	勤労感謝の日
24	日	
25	月	第3回テストⅠ7・9年
26	火	第3回テストⅡ7・9年 SC来校・面談Ⅳ
27	水	第3回テストⅢ7・9年 本部会 1万歩運動の日 秋の遠足予備日
28	木	フッ化物洗口 ALT来校
29	金	⑥委員会 部活動1st
30	土	
12月		5日（木）計算大会 6日（金）演劇鑑賞教室6年 13日（金）巡回文庫・自由参観・漢字大会 17日（火）個別懇談会（18・20日） 20日（金）非行防止教室7年 23日（月）クリスマス会 24日（火）2学期終業式・支部生徒会交流会 25日（水）冬季休業（～1／6） 25日（水）26日（木）授業予備日 27日（金）～1／3（金）学校閉鎖日